

民生委員・児童委員を知っていますか？

守秘義務のある地域の身近な相談相手です。田園調布地区 14 名の民生委員・児童委員が担当地域で活動、2 名の主任児童委員が田園調布全体の子ども達を担当しています。任期は 1 期 3 年、令和 7 年 12 月 1 日改選があり 2 名が交代しました。

赤ちゃんから高齢者の方々にまで日常生活で困っている方に必要な支援が届くよう専門機関への「橋渡し役」をしています。

子育て世帯・高齢者の方等から生活全般の相談を受けたり、地域で様々な見守りをし



ています。包括支援センターと共にひとり暮らし高齢者の方への訪問もしています。

フレイル予防として高齢者の居場所づくり「ミンジーカフェ」を包括支援センターと開催しています。毎月第 2 木曜日 10 時から嶺町特別出張所他にて参加費無料です。テーマは毎月異なりピアノ演奏で歌ったり、介護予防体操、詐欺防止講座など、楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

民生委員・児童委員にご相談のある方は田園調布特別出張所にお問い合わせ下さい。

(田園調布地区 民生委員児童委員協議会 染谷優子)

受賞報告

令和 7 年度 大田区自治会・町会長大会感謝状

正副会長 20 年、30 年、50 年以上在職者に対し大田区長が感謝状を贈呈するもので、田園調布地区では次の 2 名が受賞しました。

20 年以上在職者

古尾谷 誠一氏

田園調布親睦会 会長

齊藤 一郎氏

田園調布一丁目東自治会 副会長

なお、最長年是在職 50 年以上、池上地区の会長でした。

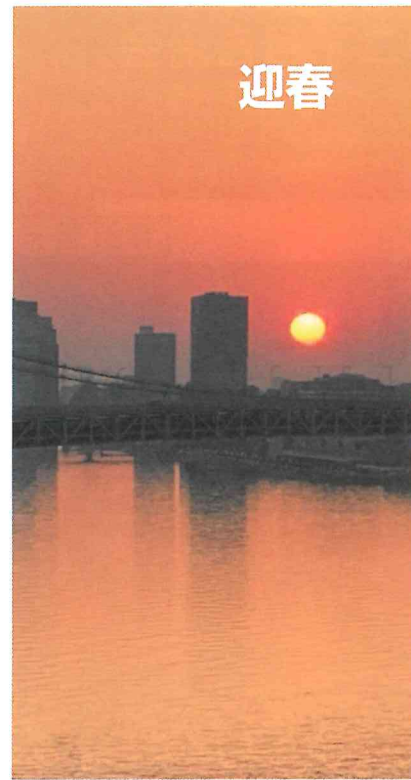
わがまち情報 (2026 年 1 月～3 月)

3 月 14 日 (土)
田園調布中央病院
緊急医療救急訓練

3 月 19 日 (木)
田園調布中学校 卒業式

3 月 24 日 (火)
田園調布小学校 卒業式
調布大塚小学校 卒業式

迎春



編集後記

あけましておめでとうございます。穏やかな年となるように祈りたいものです。

2 面と 3 面でご紹介したように地区には 9 自治会があり、年間を通して様々な活動をしています。皆様も是非お近くの行事に足を運んでみてください。参加している子供達の歓声を聞いて、笑顔に触れていただければと思います。今後の子供達をやさしく見守ることは大切なことだと思います。

昨年 11 月には田園調布会百周年、田園調布小学校創立 100 周年の記念行事が盛大に実施されました。次号に記事を掲載させていただきます。

体調管理をお忘れなきように。

(編集委員 清原きょう子)

でんえんわがまち HP



令和 8 年 1 月
January, 2026
季刊 Quarterly

でんえん

Mytown Den-en-chofu

わがまち

発行 地域力推進
田園調布地区委員会
編集 でんえんわがまち編集委員会
事務局 田園調布特別出張所
大田区田園調布 1-30-1
TEL 03-3721-4261
http://www.city.ota.tokyo.jp/

開院 1 周年を迎えて 「ぬくもりある医療」で地域を支える田園調布中央病院

新年おめでとうございます。2025 年に新病院として開院した田園調布中央病院は、このたび 1 周年を迎えました。私たちが掲げる理念は、「真心を込めて、ぬくもりある医療を届けること」。急性期の治療から回復期のリハビリ、在宅復帰支援まで、医療とケアをつなぐ架け橋として、地域の皆さまが安心して暮らせるよう、切れ目のない医療体制を整えています。

「ぬくもり」—— 当院の伝統の中で職員から提唱された合言葉であり、患者さまとの距離の近さを象徴しています。

高い専門性と幅広い診療体制

当院の大きな特長は、第一に整形外科分野における高い専門性です。関節疾患やスポーツ外傷などに対し、専門医による的確な診断と治療を提供しています。脊椎、手、肘、膝の専門外来も加わり、対応可能な疾患は大幅に拡充されました。

第二に、整形外科にとどまらず、内科系疾患、消化器系疾患や眼科などの診療科も充実しており、患者さまの状態に応じた総合的な医療を提供することで、地域の皆さまの健康を多角的に支えています。

高齢者医療と救急医療の両立

高齢化が進む地域において、高齢者医療と共に、当院は救急



医療にも対応。24 時間体制での受け入れを行い、急な体調変化にも迅速に対応できる体制を整えています。地域の「かかりつけ病院」として、安心して頼れる存在を目指しています。

回復期リハビリテーションの充実

当院には回復期リハビリテーション病棟を備え、リハビリスタッフも充実。面積約 190㎡の開放的なリハビリテーション室からは心身ともに前向きになれる環境を提供しています。立位保持や歩行練習のためのレール走行式免荷リフトなど、最新の物理



自立支援のための立位保持と歩行練習のためのレール走行式免荷リフト（物理療法機器）

療法機器も導入。質・量ともに高いリハビリを実現しています。
医療 DX で、より安全・快適な医療体験を

医療 DX (デジタルトランスフォーメーション) を積極的に推進し、電子カルテをはじめ、自動再来受付機や自動精算機の導入により、受付や会計の待ち時間を大幅に短縮。患者さまにも医療スタッフにも、よりスムーズで質の高い医療環境を提供しています。

スマートデバイスとロボットで支える医療現場

医師・看護師間の情報共有には、iPhone やタブレットなどのスマートデバイスを活用しているほか、院内では「配送ロボット」が検体や物品を搬送。労働生産性の向上と適正な人員配置が可能となりました。

田園調布ステーションクリニック

昨年 8 月には、田園調布駅前の旧病院隣地に「田園調布ステーションクリニック」を開設。内科、消化器内科、整形外科の診療科を備え、胃・大腸内視鏡検査の設備も整っています。今後は、病院とクリニックが連携し合い、地域の医療をより強固に支えてまいります。

今後とも皆様のご意見を参考に、より良い医療を推進してまいります。



(医療法人社団七仁会 田園調布中央病院)

年頭に当たり、田園調布地区自治会連合会からメッセージです。
各町会の特徴のある写真、日頃知らない会長の一面が楽しめます。



田園調布 西町会

- ・丸子川を中心とする風光明媚な街
- ・庵谷橋を起点にパトロールや旗振り活動で安全を見守る
- ・サポーター加入で、活発な活動、風通し良好

落合 稔 会長



田園調布 親和会

- ・「住民の安心安全」、「向こう三軒両隣りのおつき合い」をモットー
- ・バス旅行やワンワン・パトロール等を実施

古田中 武彦 会長



田園調布地区 自治会連合会 2026 年へのメッセージ

開けましておめでとうございます。当自治会連合会では以下の課題に取り組んでいます。

1. 防災・防犯対策として、近隣とのコミュニケーションの促進
2. 交通不便地域へのコミュニティバス運行等の具体的促進
3. プラごみの分別など環境保護の促進
4. 自治会・町会への加入促進

自治会連合会 会長 古田中 武彦



大高英昭 会長
渋沢栄一氏の銅像と共に
(東京商工会議所に於て)



一般社団法人 田園調布会

- ・創立 100 年を祝い、新たな時代に歩み出す
- ・記念碑の建立(時計塔)。記念誌の刊行。小公園に桜の植樹。会員の交流を盛んに



田園調布 協和会

- ・防犯力を強化しよう
- ・日頃から災害に対処しよう
- ・環境を守ろう

出口 清孝 会長



田園調布 二丁目自治会

- ・「新しい自治会の在り方」を目指し、「持続できる自治会」「次世代に繋げる自治会」をテーマに改革を進める

吉田 富一 会長



「ファミリーコンサート」
(第 17 回グリーンフェスタにて)



岡部 俊介 会長



調布大塚自治会

- ・納涼盆踊り大会を開催(調布大塚小学校)
- ・明るく気軽に挨拶できる街を目指す



古尾谷 誠一 会長



田園調布 特別出張所

新年おめでとうございます。
「笑う門には福来る」といいます。
今年も「明るく楽しく」をモットーに、仕事も楽しく取り組んでいこうと思います。

田園調布 一丁目東自治会

- ・防災、防犯はもとより祭礼、子ども祭り、もちつき、バス旅行など楽しい沢山の行事

稲垣 芳隆 会長



田園調布 親睦会

- ・近所で近助のお付き合
- ・集いの部屋でシルバー健康麻雀
- ・役員同士が楽しく活動

田園調布 一丁目清交会

- ・最も大きな課題…環境維持
- ・会館の建て替え
- ・防犯・防災活動

伊藤 輝夫 会長

